

## ◇平成 26(2014)年6月19日 文教市民委員会協議会

### No.6 灰垣委員

おはようございます。

今ご説明いただきました。市民会館建て替え基本構想、23年の3月に策定されまして、協議会ですんでそれほど多く語らないつもりですけれども、この中では1960年代から80年代、こういう流れの中を多目的から専門性にと、こういったことも書かれております。また文化振興ビジョンにおいては私も本当にこのとおりだと、この策定の趣旨を改めて読ませていただいて思ったんですけども、ちょっと引用しますが、「文化」とは最も広く捉えると、衣食住をはじめとする暮らしや、価値観など人々の生活に関わるすべてのことを意味します。「文化」は、心豊かな生活を実現していく上で必要なものであると同時に、わたしたち一人一人の誇りやアイデンティティを形成する、心のよりどころとなるものです。「文化」に親しむことは、人間がより豊かに生きるための糧であり、すべての人が生まれながらにして保障されている権利であります。」と、このように書かれています。

この文化というのがいかに重要であるかというのを私は常々思っております。これは政治の世界でもそうだと私は捉えてるんですけども、その文化を象徴する高槻市のシンボリックな市民会館の建てかえの計画が今年度策定されるということですけども、これだけ重要な施策に対して一言ちょっとご質問したいと思うんですが、この基本計画の中では、まず場所、今2つほど想定されてますけれども、それがはっきりするのか。それともう1つは、建設時期、完成時期といいますか、それが明確になるのか、この点ちょっとお聞きしたいと思います。

### No.7 西尾文化スポーツ振興課長

ただいま委員ご質問の基本計画の中に盛り込まれます内容、それと時期についてご答弁申し上げます。

まず、目標の年次といいますか時期についてでございますが、今年度の本基本計画を策定後、施設整備までには基本的に実施設計で1年、そのほか文化財の調査を含めた建設工事等で3年ほど要するのではないかと現時点では考えております。

また内容につきましては、基本計画の中で新たな市民会館の整備内容、具体的には先ほどお話あります敷地の位置であったり、機能の種類であったり、規模、内容などについて明らかにする予定にしております。よろしくお願ひします。

### No.8 灰垣委員

内容の部分に関しては今まで議論されてきて一定の形ができ上がってくると思うんですけども、市民会館の建てかえに限らず、やはり到達点というか目標値というのがないとなかなか事業というのは進まないというふうには私は思います。そういった意味では、この

建設時期、いつに建設して、今のバリアフリー化も進んでいない、また耐震化も、いつ南海トラフ大地震が起こるかもわからないというような時期ですんで、そういった意味ではいつまでにつくるということを明確に決めるべきだと思ってます。事前にお話をお聞きすると、今、資材の高騰とか人材の不足とかいろいろあるようですけども、やはりここを明確にしないと物事というのは進まないというふうに私は思いますんで、ここをしっかりとさせていただきたいということをまず申し上げときます。

もう1つちょっとお聞きしたいんですけども、市民意識調査を改めてされるということですが、これは調査の仕方によっては全然重みが違ってくると思うんです。この辺は今までと違うような変化をもたらしたような調査をする予定にされてるのか、それとも今までどおり淡々とやっていくんですよというようなことなのか。ちょっと事前にお聞きしてないので、今の段階で結構です。

#### **No.9 西尾文化スポーツ振興課長**

今お尋ねの市民意識調査の内容についてでございますが、今回実施しようとしておりますのは、建てかえに関する市民の皆さんのご意見に限って聴取をしていく予定にしております。それ以外の分につきましては、これまでに行っておりますアンケートでありましたりヒアリングでありましたり、その辺の資料をもとに組み上げていきたいと考えておりますので、よろしく願いいたします。

#### **No.10 灰垣委員**

これで私の質問終わりますけれども、今年度に市民意識調査をするということですから、やはり中身のある調査内容になるようにあえてここでお願いしておきます。この件は以上です。